

# スマホよろずサロン にはお宝が いっぱい!

こんなつぶやきからお宝が

## スマホを教えてほしくて…

一人暮らしの女性Aさん。息子からスマホをプレゼントされたものの、使い方を聞くと2度目には怒られて。地域の掲示板で「**何度でもどうぞ!**」と書かれたチラシを見て、「**スマホを教えてほしくて…**」と来てくれました。

最初は無口でしたが、お花好きの人とお花の話で意気投合し、それも楽しくて常連に。スマホはまだ上達途中ですが、「次は○○をやりたい」という言葉も増え、今の目標は、サロンのLINEグループに好きなお花の写真を投稿することです!

また聞きに  
来てください。  
待ってますよ!

まだスマホ上手に  
使えないし、  
また来ようかしら…



**やってみたかったことができる  
ようになって、楽しさ倍増!**

スマホは持っていても、上手く使えない。その困りごとこそ、気が乗らない人を地域につなげるチャンスです。まずはリピーターになってもらい、スマホでやってみたかったことができるようになれば、それが地域の活力に!

こんなつぶやきからお宝が

## じつは○○で…

スマホの「聞きたいことリスト」を片手に、緊張の面持ちで現れた女性Bさん。常連になるにつれて表情もやわらかになり、帰りがけのおしゃべりが止まりません。

ある日、「**じつは…**ご近所の旦那さんの物忘れがすごいみたいだけど、病院には行きたくないそうなの」とポツリ。「**どんなご様子なんです?**」と掘り下げると、本当は、ご自身の配偶者のことだったようで、SOSを出してくれるように…。

ご近所さんの  
物忘れが…

へー。それは  
大変ですね。

他にも△△とか、  
□□とか…

もしかしたら、  
認知症?



**このサロンから困りごとの  
解決のきっかけに!**

サロンに来ている人には、人に言いにくい困りごとや悩みを抱えている人もいます。

まずは気軽におしゃべりできる関係をつくり、気になるワードを掘り下げると相談してくれるように。



そうなんですネ。  
どんなご様子ですか?

ささいな愚痴や不満も、否定や反論せず、同意して共感しながら、少しずつ掘り下げてみましょう。

同じ悩みの経験者がいれば、プライバシーに配慮しつつ、つなげてあげることも役立ちます。自分だけの悩みじゃないとわかると、安心して相談しやすくなります。

何度でもどうぞ!

お茶だけでも  
大歓迎です!

できるだけ何度でも来ていいこと、質問がなくても立ち寄っていい、そんな声かけが来やすく感じてもらえるカギです。

